

平成 28 年度 第 4 回小松市総合教育会議

日時 平成 29 年 2 月 3 日（金）

午後 1 時～2 時

場所 小松市役所 3 階 3B 応接室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 討議事項

○松東地区統合小学校のあり方について

4 その他

5 閉 会

グローバル化する世界で求められる資質・能力は？

ふるさとを大切にする心

- ・地域の人への思い
- ・豊かな自然を愛する心
- ・地域から学ぶ知恵
- ・芸術を愛する心

必要なことを見極める力

- ・生きて働く学力
- ・進んで学ぶ意欲
- ・主体的・積極的な態度
- ・未知の状況に対応できる力

世界の中で生きる力

- ・コミュニケーション力
- ・ディスカッションできる力
- ・ICT活用力
- ・多様性への対応力

ふるさとと世界を担うグローバルな人材の育成のために

新しい学校の特色ある教育

- ・グローバル科の創設
- ・社会に開かれた道德教育
- ・地域でのボランティア
- ・小中一体となった部活動
- ・地元を生かした給食

- ・アクティブ・ラーニング
- ・プログラミング学習
- ・専門性の高い授業
- ・深い学びの理科教育
- ・連続性のある教育課程

- ・早期からの英語教育(ETルーム)
- ・コミュニケーション科の創設
- ・国際交流の推進
- ・1人1台タブレット端末
- ・多様な人との出会い

小中一貫教育・義務教育学校だからできる教育を

2021年(H33年4月) 義務教育学校のスタート (小学校と中学校が一つになって)

2018年(H30年4月) 3つの小学校の統合 (小中一貫教育のスタート)

3小学校1中学校と地域の歴史と伝統を生かして

義務教育学校だからできること

平成28年4月より 全国で22校(13都道府県)が開校

- ・9年間を通した教育目標のもと、小中一貫の教育課程を編成する。
- ・1人の校長のもと、一つの職員組織で学校を運営する。
- ・一貫教育の軸となる新しい教科を創設できる。
- ・小学校の先生が中学の授業を、中学の先生が小学校の授業を担当できる。

小中一貫教育でできる多様なメリット

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ・中1ギャップの解消 | ⇒ 不登校ゼロの達成 |
| ・教師の専門性を生かした授業 | ⇒ 高い学力の定着 |
| ・小中いろいろな教師との出会い | ⇒ 幅広い人間力の育成 |
| ・地域の特色を生かした教育 | ⇒ 地域と一体となった教育の展開 |
| ・小学生・中学生が共に活動 | ⇒ 中学生のリーダーシップと小学生のフォロワーシップの育成 |
| ・小学校高学年からの部活動 | ⇒ 体力と競技力の向上 |

松東地区4校のこれまでの歴史と伝統を生かして

西尾小学校

スキー教室
ミスバショウ
みどりの少年団
尚古館

広域通学
西尾っ子鳶
サケの放流
龍神太鼓

4校による松東スタンダード

特別支援学校との交流
あいさつ運動
睦習館での自治的活動
紙漉き卒業証書
せせらぎの郷
スクールキャンプ ETルーム ALT
充実した部活動



金野小学校

波佐谷小学校



松東中学校

